

2014年度

大学院入学試験要項

文学研究科



2014
CHUKYO UNIVERSITY

目 次

| | |
|-------------------------|-------|
| 1 概要および特色・教員組織 | 1 ページ |
| 2 出願資格 | 3 ページ |
| 3 選抜方法 | 4 ページ |
| 4 募集定員・試験日程・試験科目等 | 4 ページ |
| 5 出願書類 | 6 ページ |
| 6 出願について | 7 ページ |
| 7 学費等 | 7 ページ |
| 8 キャンパスマップおよび試験会場への交通案内 | 8 ページ |
| 9 研究分野の紹介 | 9 ページ |

| | | | | |
|------|-------|-----------|------|----------------|
| 卷末書類 | 志願書 | 卷末A-1、A-2 | 同封書類 | 受験票・写真票・検定料払込票 |
| | 身元保証書 | 卷末B | | 検定料払込用紙 |
| | | | | 宛名シール |
| | | | | 出願用封筒 |

身体に機能障害がある場合は、各試験の出願開始日の4週間前までに必ず学部学事課まで文書にてお申し出ください。受験に際して特別措置を講ずることがあります。
なお、障害の状況によっては、就学が不可能な場合もありますので、併せてお問い合わせください。

2014年度 中京大学大学院入試日程

博士前期（修士）課程

| | | 研究科 | 願書受付期間 | 試験日 |
|------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|-------------------|
| 前期日程 | A日程 | 国際英語学* ¹ (国際英語学) | 2013年 6月10日(月) ～ 6月21日(金) | 7月 5日(金) |
| | | 心理学 | | 7月 5日(金)・7月 6日(土) |
| | | 経営学 | | 7月 6日(土) |
| | | 情報科学 | | 7月 5日(金)・7月 6日(土) |
| | | 経済学* ² (経済学) | | 7月 6日(土) |
| | B日程 | 文学 | 2013年 9月 2日(月) ～ 9月12日(木) | 9月27日(金) |
| | | 国際英語学 | | 9月28日(土) |
| | | 社会学 | 2013年 8月26日(月) ～ 9月 6日(金) | 9月19日(木) |
| | | 法学 | | 9月28日(土) |
| | | 経済学 (総合政策学) | | 9月28日(土) |
| 後期日程 | C日程 | 文学 | 2014年 1月17日(金) ～ 1月28日(火) | 2月12日(水)・2月13日(木) |
| | | 国際英語学 | | 2月13日(木) |
| | D日程 | 心理学 | 2014年 1月 8日(水) ～ 1月16日(木) | 2月 3日(月)・2月 4日(火) |
| | | 社会学 | 2014年 2月 3日(月) ～ 2月14日(金) | 2月28日(金) |
| | | 法学 | 2014年 1月27日(月) ～ 2月 7日(金) | 2月21日(金) |
| | | 経済学 | 2014年 2月 3日(月) ～ 2月14日(金) | 3月 1日(土) |
| | | 経営学 | 2014年 2月10日(月) ～ 2月21日(金) | 3月 1日(土) |
| 情報科学 | 2014年 1月31日(金) ～ 2月 7日(金) | 2月24日(月)・2月25日(火) | | |
| 体育学 | 2014年 1月27日(月) ～ 2月 6日(木) | 2月22日(土) | | |

博士後期課程

| | | 研究科 | 願書受付期間 | 試験日 |
|------|------------------------------|---------------|------------------------------|------------------------------|
| 前期日程 | A日程 | 経済学* (経済学) | 2013年 6月10日(月) ～ 6月21日(金) | 7月 6日(土) |
| | | 情報科学 | | 7月 5日(金) |
| 後期日程 | B日程 | 体育学 | 2013年 9月 2日(月) ～ 9月12日(木) | 9月28日(土) |
| | | C日程 | 文学 | 2014年 1月17日(金) ～ 1月28日(火) |
| 心理学 | 2014年 1月 8日(水) ～ 1月16日(木) | | 2月 3日(月)・2月 4日(火) | |
| 後期日程 | D日程 | 社会学 | 2014年 2月 3日(月) ～ 2月14日(金) | 2月28日(金) |
| | | 法学 | 2014年 1月27日(月) ～ 2月 7日(金) | 2月21日(金) |
| | | 経済学 | 2014年 2月 3日(月) ～ 2月14日(金) | 3月 1日(土) |
| | | 経営学 | 2014年 2月10日(月) ～ 2月21日(金) | |
| | | 情報科学 | 2014年 1月31日(金) ～ 2月 7日(金) | 2月24日(月) |
| 体育学 | 2014年 1月27日(月) ～ 2月 6日(木) | 2月22日(土) | | |

※…経済学専攻A日程は、2013年度秋学期入学希望対象入試

※1…国際英語学専攻A日程は、2013年度秋学期入学希望対象
※2…経済学専攻A日程は、2013年度秋学期入学希望対象入試含む

1 概要および特色・教員組織

1. 沿革

1973年国文学専攻修士課程設置

1982年国文学専攻博士後期課程増設。上代・中古・中世・近世・近代の各時代文学専攻および国語教育・漢文学専攻の教授をそろえて発足。

2009年度専攻名を「日本文学・日本語文化」に改称。日本文学のみでなく、広く日本語文化も学べる態勢となる。

2. 教員構成

上代・中古・中世・近世・近代・国語教育・漢文学（日本文学の分野）、およびメディア・リテラシー、出版論、著作権論、書道（日本語文化の分野）などの専門家をそろえる。日本文学はもとより、広く日本語文化に関連した研究に対応できる陣容を整えている。

3. 施設・設備

本学は名古屋・豊田両キャンパスの図書館に102万冊の図書を蔵している。そのうち文学部・同研究科のある名古屋キャンパスにおける文学・芸術・語学・歴史の図書は17万冊である。大学院増設以来、図書の充実につとめ、特に明治以前の写本・刊本の蒐集では中部地区屈指の蔵書となっている。貴重本や叢書などを写したマイクロ・フィルムも市販されているものは殆ど揃え、院生の要望にこたえている。

4. カリキュラム

2014年度に開講予定の講義・演習（論文指導を含む）は、博士前期課程（修士課程）で12、博士後期課程で6である。博士前期課程（修士課程）においては書道の授業も開講されている。

5. 資格

博士前期課程（修士課程）においては、国語および書道の専修免許状を得ることが出来る。国語および書道の1種免許状を取得している者は、大学院に2年以上在学し32単位以上を修得することによって、それぞれの専修免許が与えられる（書道専修免許の取得には、「書道研究・同特殊研究」の修得が必要）。本大学院においては修士の学位を取得すると同時に教務課で専修免許状を一括で申請し、修了時に交付している。

6. 進路

博士前期課程（修士課程）・博士後期課程修了者とも、教育方面への進路が多く、具体的には、大学教員（外国も含む）、短期大学教員、大学研究所員、中学・高校教員などである。また留学生の中には、母国の大学教員になった者もいる。

7. 在籍者数および定員

2013年度は博士後期課程1名、博士前期課程（修士課程）2名が在籍している。

定員は博士前期課程（修士課程）が各年度5名、博士後期課程が各年度2名である。

8. 受験者数

2013年度の博士前期課程（修士課程）の受験者は1名、合格者1名。博士後期課程の受験者は1名、合格者1名。

9. 学位取得者

学位取得者は、課程博士（文学）6名で、論文博士（文学）7名である。

10. 院生による研究活動

大学院と学部には、共通の研究組織として「中京大学文学会」があり、日本文学と日本語文化の発展に寄与している。この学会では毎年、内外の研究者に呼びかけて大会を開いている。なかでも秋の大会では、各分野で活躍する方々に講演をお願いするとともに、さらに本専攻所属の院生たちも、自分の研究成果を発表している。院生たちにとっては大変な労苦だが、この発表によって研究への自覚が生じ、研究者としての自己を点検することにもなる。大会の参加者には、学外からの研究者も多く、中部地区の学会として広く認知されている。また30年近くにわたって、学会誌「中京国文学」を刊行して研究成果を公表し、学界に貢献しつづけている。

本学は、よりよい教育研究のため、「教育研究上の目的に関する規程」を作成し、その中で、各研究科の「人材の養成に関する目的」を明記しています。

●文学研究科の「人材の養成に関する目的」

- (1) 日本文学・日本語文化専攻博士前期課程は、長い歴史をもつ日本の文学や言語を研究しながら、移り行く流行の奥にひそむ、不易な価値や本質を追究している。こうした追究を通して、あるべき日本の伝統的文化を明確に自覚し、継承するとともに、後代の者に伝えてゆくことを目的とする。その目的を達成するため、上代から現代までの日本文学、日本語、漢文、書道など多様な方面への専門的研究をおこない、日本語や日本文学の研究者や教員、さらには豊かな日本語や文学的教養を有した人材の社会への輩出を図る。
- (2) 日本文学・日本語文化専攻博士後期課程は、日本の文学や言語の研究をいっそう深化させ、あわせて隣接分野も俯瞰しながら、その普遍的な意義を追究してゆく。こうした追究を通して、日本の伝統が育んできた価値観や美意識をあきらかにし、現代的視点から改めて位置づけてゆくことを目的とする。その目的を達成するため、専攻する各分野の文献や原典を正確に解析する高度な能力を錬磨してゆき、広範な視野から日本の文学や言語の価値を判断しうる研究者等の社会への輩出を図る。

教員組織

文学研究科長 森 下 純 昭

博士前期課程 (修士課程)

| | | |
|-------|------|-----------------|
| 専任教授 | 佐藤 隆 | 日本語日本文学研究・同特殊研究 |
| 〃 | 森下純昭 | 日本語日本文学研究・同特殊研究 |
| 〃 准教授 | 徳竹由明 | 日本語日本文学研究・同特殊研究 |
| 〃 教授 | 柳沢昌紀 | 日本語日本文学研究・同特殊研究 |
| 〃 | 後藤英次 | 日本語日本文学研究・同特殊研究 |
| 〃 | 酒井 敏 | 日本語文化研究・同特殊研究 |
| 〃 | 浅岡邦雄 | 日本語文化研究・同特殊研究 |
| 〃 准教授 | 甘露純規 | 日本語文化研究・同特殊研究 |
| 〃 | 玉懸 元 | 日本語文化研究・同特殊研究 |
| 〃 教授 | 福井佳夫 | 漢文学研究・同特殊研究 |
| 〃 | 大池茂樹 | 書道研究・同特殊研究 |

博士後期課程

| | | |
|------|------|-----------------|
| 専任教授 | 佐藤 隆 | 日本語日本文学研究・同特別研究 |
| 〃 | 森下純昭 | 日本語日本文学研究・同特別研究 |
| 〃 | 柳沢昌紀 | 日本語日本文学研究・同特別研究 |
| 〃 | 酒井 敏 | 日本語日本文学研究・同特別研究 |
| 〃 | 福井佳夫 | 漢文学研究・同特別研究 |
| 〃 | 浅岡邦雄 | 日本語文化研究・同特別研究 |

2 出願資格

1. 博士前期課程（修士課程）

次の①～⑩のいずれかに該当する者

- ①学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2014年3月卒業見込みの者
- ②学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者および2014年3月までに授与される見込みの者
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2014年3月までに修了見込みの者
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において、履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2014年3月までに修了見込みの者
- ⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および2014年3月までに修了見込みの者
- ⑥専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2014年3月までに修了見込みの者
- ⑦文部科学大臣の指定した者
- ⑧大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科委員会において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- ⑨本研究科委員会において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達した者
- ⑩その他本研究科委員会において、学校教育法第83条に定める大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※出願資格⑧～⑩による出願を希望する（本研究科委員会において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の4週間前までに下記事務室までお問い合わせください。

対象者…飛び級による出願希望者

外国における3年制大学の卒業生

短期大学、高等専門学校、専修学校・各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者等

2. 博士後期課程

次の①～⑦のいずれかに該当する者

- ①修士の学位または文部科学大臣の定める学位を有する者および2014年3月までに取得見込みの者
- ②外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2014年3月までに授与される見込みの者
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2014年3月までに授与される見込みの者
- ④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および2014年3月までに授与される見込みの者
- ⑤文部科学大臣の指定した者
- ⑥本研究科委員会において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に24歳に達した者
- ⑦その他本研究科委員会において、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

※なお、出願資格⑥～⑦による出願を希望する（本研究科委員会において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の4週間前までに下記事務室までお問い合わせください。

博士前期課程（修士課程）

選抜には一般選抜と社会人選抜の二つがあります。ただし、同一人物がその両方を併願することはできません。

一般選抜…社会人選抜以外の志願者は、すべて一般選抜となります。

社会人選抜…入学時において、大学（短期大学も含む）卒業後7年以上経過した者。職歴の有無や内容は問いません。

博士後期課程

社会人選抜は実施せず、一般選抜のみ実施します。

お問い合わせ先

教学部学事課 TEL (052) 835-7180

平日 9:00～16:00

土曜日 9:00～12:00

外国人留学生は、上記の他に次の条件を満たす必要があります。

出入国管理および難民認定法に定める在留資格「留学」に該当する者、および経過措置としての在留資格「就学」などを有する者。

※外国人留学生として国外から出願される場合は、出願期間以前の受け付けも可能です。

3 選抜方法

博士前期課程（修士課程）

一般選抜……①当日の試験、②出身大学の成績、③その他提出書類（研究計画の内容を重視する）——によって行います。

社会人選抜……①当日の試験、②その他提出書類（研究計画の内容を重視する）——によって行います。

博士後期課程

①当日の試験、②出身大学院の成績、③修士論文等、④その他提出書類（研究計画の内容を重視する）——によって行います。

4 募集定員・試験日程・試験科目等

博士前期課程（修士課程）

| | | | |
|--------------|----------------------------|--|---|
| 募集定員 | 日本文学・日本語文化専攻 5名 | | |
| 出願期間 | 前期日程 | 2013年 9月 2日(月)～ 9月12日(木) | 郵送必着 |
| | 後期日程 | 2014年 1月17日(金)～ 1月28日(火) | |
| 試験日 | 前期日程 | 2013年 9月27日(金) | |
| | 後期日程 | 2014年 2月12日(水) | |
| 集合場所 集合時間 | 名古屋キャンパス 15号館 大会議室 9時30分集合 | | |
| 試験日程 | 一般選抜 | 試験時間 | 10:00～12:00 専門科目 |
| | | | 13:00～14:00 外国語 |
| | | | 15:00～ 口頭試問 |
| | 社会人選抜 | 試験時間 | 10:00～12:00 専門科目 |
| | | 13:30～ 口頭試問 | |
| 試験科目 | 専門科目 | ①必修科目 | 日本語学 日本語学に関する基本的な知識を問うものです。 |
| | | ②選択科目 | 日本文学……上代・中古・中世・近世・近代 日本語文化…近現代文化研究・書学・出版論・著作権論 日本語学 国語教育 比較文学（日中） 専門的な知識を問うものです。上記13科目の中から ①専攻の1科目 ②専攻以外の任意の2科目 の計3科目を受験して下さい。ただし②については、出願時に5科目を選択申告し、受験時にはその中から2科目を選んで受験して下さい。 |
| | 外国語 | 英語・漢文 上記2科目のうちから1科目を選択して下さい。 英語のみ英和辞典使用可（ただし電子辞書は不可） | |
| | 口頭試問 | 研究計画を中心とします。 | |

合 否 通 知
発 送 日

(前期日程) 2013年10月 4日(金)
(後期日程) 2014年 2月18日(火)

合格者・不合格者とも通知書を郵送します。

入 学 手 続
締 切 日

(前期日程) 第一次入学手続 (入学金の納入のみ)
2013年10月11日(金)
最終入学手続 (授業料等の納入および書類送付)
2014年 3月14日(金) 郵送必着
(後期日程) 入学手続 (入学金・授業料等の納入および書類送付)
2014年 3月14日(金) 郵送必着

入 学 辞 退
締 切 日

2014年 3月31日(月)

博士後期課程

募 集 定 員

日本文学・日本語文化専攻 2名

出 願 期 間

2014年 1月17日(金)～ 1月28日(火) 郵送必着

試 験 日

2014年 2月12日(水)・2月13日(木)

集 合 場 所
集 合 時 間

名古屋キャンパス 15号館 大会議室 9時30分集合

試 験 科 目 等

| | | |
|-----|-------------|--|
| 1日目 | 10:00～12:00 | 日本文学・日本語文化・日本語学 (3科目のうちから1科目を選択) |
| | 13:00～14:00 | 英語・漢文・資料解読 (3科目のうちから1科目を選択) ※英語のみ英和辞典使用可 (ただし電子辞書は不可) |
| 2日目 | 10:00～ | 口頭試問 研究計画および提出論文を中心とします。 |

合 否 通 知
発 送 日

2014年 2月18日(火)
合格者・不合格者とも通知書を郵送します。

入 学 手 続
締 切 日

入学手続 (入学金・授業料等の納入および書類送付)
2014年 3月14日(金) 郵送必着

入 学 辞 退
締 切 日

2014年 3月31日(月)

5 出願書類

※記入は黒色のボールペンで、証明書類は3か月以内に作成されたものを提出してください。

受 験 票 写 真 票 検定料払込票

- ①写真(正面上半身脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影)の裏面に氏名を記入し、貼付してください。
- ②検定料については、7ページ「2.検定料」を参照の上、払込手続きを行い振替払込受付証明書(願書貼付用)を貼付してください。

志 願 書

- ①所定の用紙を使用してください。→巻末A-1、A-2、B
- ②推薦書記入者は、博士前期課程(修士課程)出願者においては出身大学の学部長または指導教員、博士後期課程出願者においては出身大学院の研究科長または指導教員を原則とします。ゼミを履修していない等の理由により推薦書の記入ができない場合は、その旨を記入してください。
※中京大学出身者および社会人選抜受験者は推薦書不要。
- ③入学後の研究計画は博士前期課程(修士課程)出願者のみ記入してください。
※博士後期課程出願者は別紙にて研究計画書を提出するため入学後の研究計画は記入不要。

証 明 書 そ の 他

**卒業証明書
成績証明書
(見込みを含む)** 一般選抜受験者は卒業証明書と成績証明書、社会人選抜受験者は卒業証明書のみ、いずれも最終出身大学作成のものを提出してください。
※大学院を修了した者または修了見込みの者は、その学位授与証明書および成績証明書も併せて提出してください。

博士前期課程
(修士課程)

博士後期課程

学位授与証明書 成績証明書 (見込みを含む)

最終出身大学院作成のものを提出してください。

論 文

- ①修士論文またはこれに代わる業績。
 - ②学術雑誌・紀要・学会発表論文集等に掲載された業績。
 - ③上記の業績目録。(別紙にて提出)
- ※いずれもそのコピーで可。返却はしません。

研究計画書

博士後期課程における研究計画について記載した書類、書式自由、400字詰原稿用紙10枚程度とします。

宛名シール 可否通知書発送に使用します。

*証明書等の氏名と現在の氏名が異なる出願者は、氏名の変更を証明できる書類(戸籍抄本等)も併せて提出してください。

外国人留学生は、上記の他に次の書類を提出してください。

- ①日本語の学力に関する指導教員、もしくはこれに準ずる者が証明した成績証明書を提出してください。ただし、日本の大学を卒業(含見込み)した者および大学院を修了(含見込み)した者は、提出を免除します。
- ②外国人登録済証明書の写しまたは外国人登録原票記載事項証明書(在留資格およびその期間が確認できるもの)
- ③身元保証書(保証人が自筆で署名し、捺印したもの)→巻末B
※保証人は日本に居住して生計を営んでいる者で、在留期間中の本人に関するすべての事項について保証できる者となります。

個人情報の取り扱いについて

- ①志願書等に記入された住所・氏名・その他個人情報については、可否結果通知および合格者・入学手続きへの各種案内の発送に利用します。
- ②大学が業務を委託した会社に、個人情報の全部または一部を提供しますが、目的以外の用途に使用することはありません。あらかじめご了承ください。

6 出願について

1. 出願方法

- ①出願にあたっては、**郵送必着**とします。
- ②所定の封筒が同封してありますので、必要事項を記入の上、「**簡易書留速達**」で送付してください。
- ③論文等が大きく所定の封筒に入らない場合は、所定の封筒の表面を切り取り、送付する封筒に貼付してください。
(送付先) 〒466-8666
名古屋市昭和区八事本町101-2 中京大学 教学部学事課
※「簡易書留速達」で送付のこと

2. 検定料

- ①検定料 35,000円
- ②検定料の納入は**ゆうちょ銀行または郵便局での振替に限り**ます。(現金、為替、銀行振込等は受け付けできません。) 所定の払込用紙に必要事項を記入し、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局で手続をしてください。(機械による払込不可)
- ③検定料納入手続後、各票の日附印を確認の上、**振替払込受付証明書(願書貼付用)**を**検定料払込票**の所定の欄に貼付してください。
- ④振替払込請求書兼受領証は、大学発行の領収証とみなしますので大切に保管してください。

3. 注意

- ①試験当日は、試験開始30分前までに名古屋キャンパス 15号館 大会議室に集合してください。
- ②受験票は必ず持参してください。
- ③試験中使用してよい携帯品は、万年筆、鉛筆、シャープペン、ボールペン、消しゴム、時計、辞典1冊(外国語の試験時のみ)に限定します。

4. その他

- ①出願後は、書類の変更および検定料の払い戻しはできません。
- ②受験票は願書受付終了後、随時郵送します。
- ③受験票が試験日の3日前までに届かない場合は、下記へ連絡してください。
中京大学 教学部学事課 TEL(052)835-7180
- ④合格者の入学手続書類は、合格通知書とともに送付します。
- ⑤研究内容・指導教員等についての問い合わせ先
中京大学 教学部学事課 FAX(052)835-7197
E-mail gakuji@mng.chukyo-u.ac.jp

※住所・氏名・電話番号・志望研究科名を明記の上、FAX または E-mail でお問い合わせください。

7 学費等

※この学費は2013年度入学生のもので、2014年度入学生の場合は、事情により改定することがあります。(単位：円)

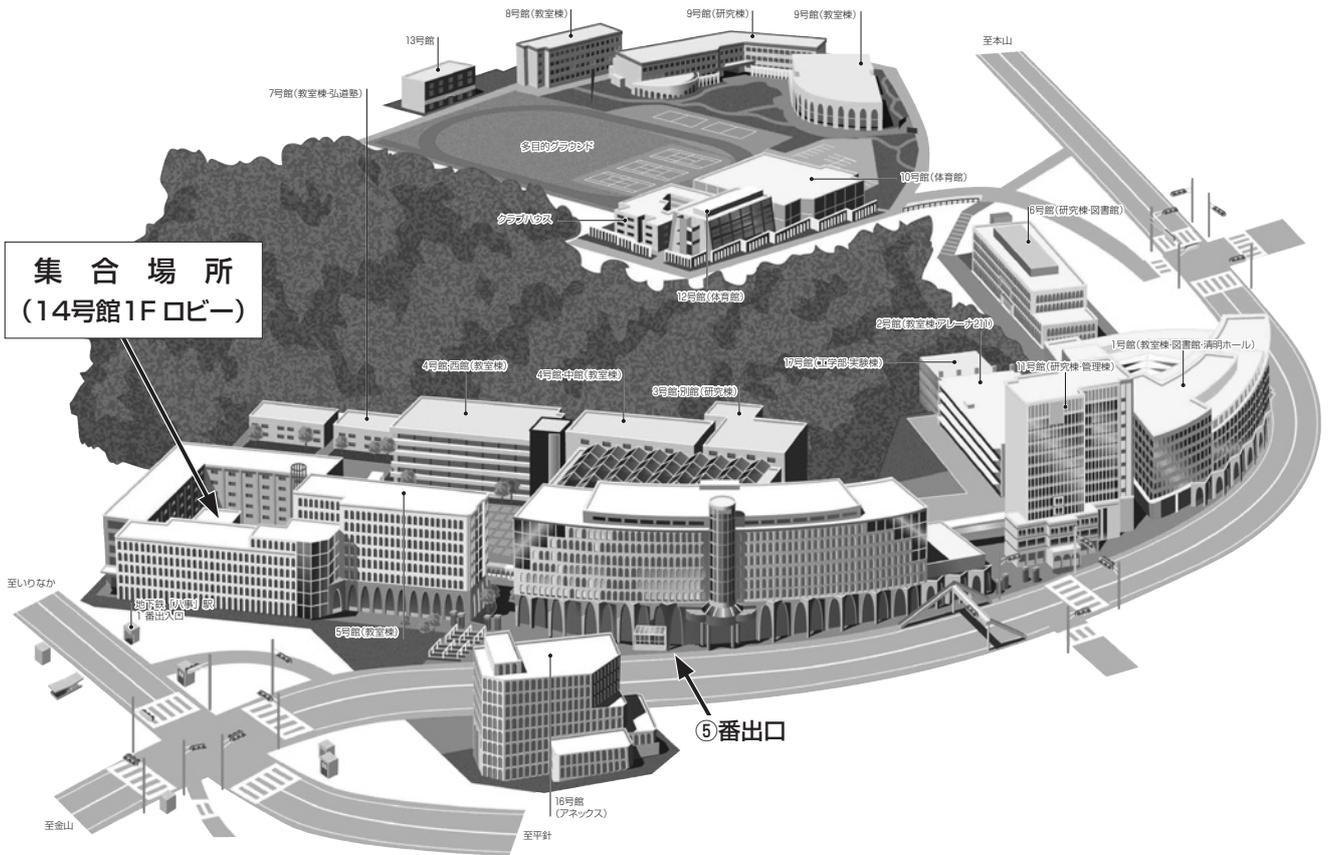
| | 入学金 | 授業料 | 教育充実費 | 学会費 | 年額計 | 入学時納付金 |
|------------------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|
| 博士前期課程 (修士課程) | 200,000 | 440,000 | 200,000 | 1,000 | 841,000 | 521,000 |
| 博士後期課程 | 200,000 | 400,000 | 150,000 | 1,000 | 751,000 | 476,000 |

- (注) 1. 博士前期課程(修士課程)の2年次納付金は、1年次と同額です。
2. 博士後期課程の2年次および3年次の納付金は、1年次と同額です。
3. 「入学金」は入学時のみ納入、「授業料、教育充実費」は春学期・秋学期の2回に分けて納入していただきます。ただし、入学時の春学期分については、入学時納付金に含まれます。
4. 中京大学卒業の博士前期課程(修士課程)入学者は、入学金が20,000円、および教育充実費は入学時の1年次春学期分のみ半額です。
5. 本学博士前期課程(修士課程)から、同一の研究科の博士後期課程への進学者は、入学金を免除します。
6. 入学後、いくつかの特定科目の履修に際して別途履修費および実習費を徴収することがあります。
7. 学費は「学則」の改定にともない在学中に変更することがあります。
8. 2014年度入学の外国人留学生は、学費のうち「授業料」について3割減免措置を、博士前期課程(修士課程)に対しては入学後2年間、博士後期課程に対しては入学後3年間の各期間適用いたします。
9. 入学辞退締切日までに入学辞退手続をした場合、入学時納付金のうち、入学金を除くその他の納付金を返金いたします。

8

キャンパスマップおよび試験会場への交通案内

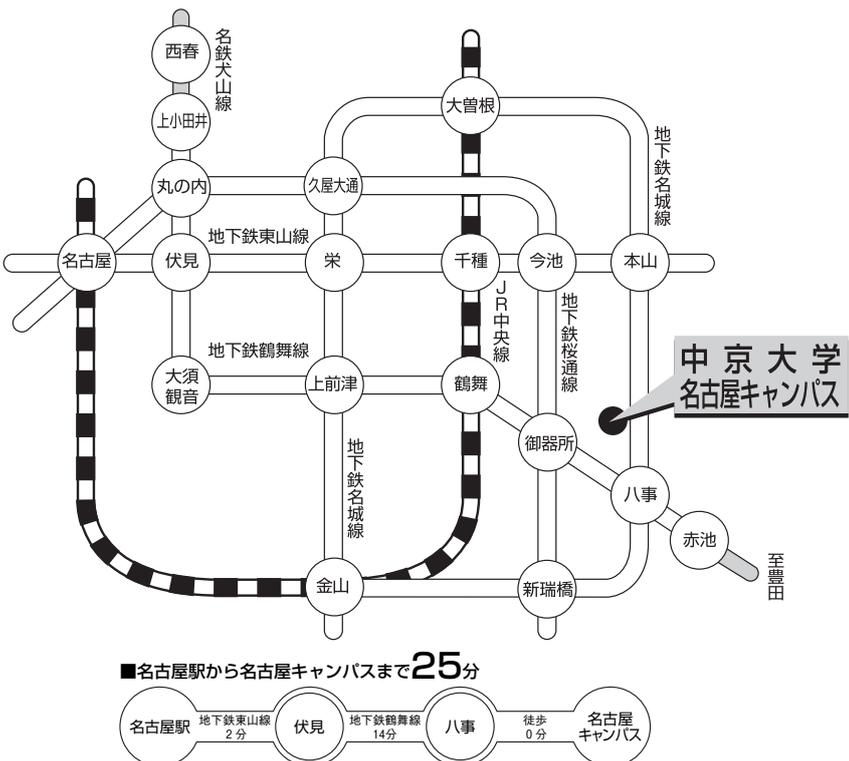
名古屋キャンパス



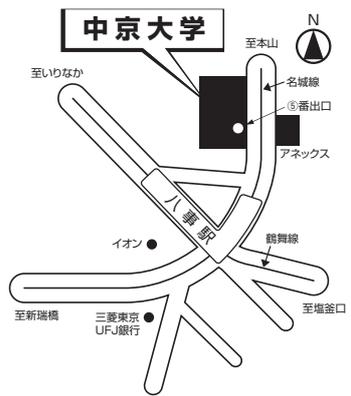
集合場所
(14号館1Fロビー)

⑤番出口

試験会場への交通案内



名古屋キャンパス



地下鉄利用

鶴舞線、名城線八事駅下車
⑤番出口より徒歩0分

市バス利用

金山から金山②妙見町行き「八事(北)」下車
※バス所要時間は約20分

9 研究分野の紹介

| 教員名 および 専攻分野 | 専攻分野の内容 |
|---|---|
| SATOU, Takashi 佐藤 隆 上代文学・万葉集 Japanese Ancient Literature (Man'yo-shu) | 日本文学の中の上代文学は、韻文学と散文学とに大別できるが、専攻分野としては、特に韻文学の代表である『万葉集』を中心とする。現在力を注いでいるのは、後期万葉の代表歌人である大伴家持や大伴坂上郎女についてである。奈良時代には確立しはじめた歌学についても興味を持って研究している。 (参考)『大伴家持作品論説』(おうふう)、『大伴家持作品研究』(おうふう)、『東海の万葉歌』(おうふう) |
| MORISHITA, Sumiaki 森下 純昭 平安時代文学 Japanese HEIAN period Literature | 平安時代文学、特に『大鏡』・『狭衣物語』・『とりかへばや物語』を中心とする物語文学の研究。①『大鏡』の成立・作者の研究 ②『大鏡』の主題・構成・表現に関する研究 ③『狭衣物語』の引用・表現・主題・構成に関する研究 ④『とりかへばや物語』の本文・主題・表現に関する研究 |
| TOKUTAKE, Yoshiaki 徳竹 由明 日本中世文学 Japanese Middle period Literature | 専攻分野は、もともとは『平家物語』、『義経記』等の軍記物語及び伝承文芸であったが、最近はお伽草子や寺社縁起類にも興味を持っている。特定のテキストを読み込むというよりは、ある人物や寺社等に纏わる伝承が、時間の経過や取り巻く環境の変化によってどのように変容していくかを考察することに興味がある。 |
| YANAGISAWA, Masaki 柳沢 昌紀 近世文学 Japanese Edo period Literature | 専攻分野は、近世文学および板本書誌学。特に仮名草子や『信長記』『太閤記』等の近世軍書を中心に伝本調査を行いつつ、個々の作品の読みの可能性を探っている。また、近世前期の出版書肆の動向にも関心を持ち、書物が生産され、流通してゆく過程の諸相を明らかにすべく、研究を進めている。 (参考)『仮名草子集成』40巻、43巻、45巻、49巻(いずれも共編) 『江戸時代初期出版年表』(共編) |
| GOTO, Eiji 後藤 英次 日本語学 Japanese Philology | 専攻分野は日本語学(日本語史)。主に中古～近世の変体漢文(公家日記等に見られるもの。和化漢文、記録体ともいう)の語彙。語法・文体について調査・研究を進めている。変体漢文の語彙・語法の共時的変種、通時的变化、また、その和漢混淆文(軍記や説話等)への影響の解明等が、目下の課題である。 |
| SAKAI, Satoshi 酒井 敏 近現代文化研究 Cultural Studies | 日本の近現代をフィールドとする文化研究、特に戦争とメディアの関わりが最近の主要な研究テーマ。言語表現と視覚表現(例えば絵画や映像)の比較を通して表象分析を行い、情報の伝わり方や影響力、方法の意図や有効性を考える立ち場からテキスト解説を行っている。 (参考)『森鷗外とその文学への道標』(新典社)、『メディアの中の子ども』(勁草書房)、 「〈勇士〉の肖像—『日清戦争実記』と読者—」、 「顔のリアル—松崎直臣の表象をめぐって・〈勇士〉の肖像Ⅱ—」 |

| 教員名 および 専攻分野 | 専攻分野の内容 |
|---|---|
| <p>ASAOKA, Kunio 浅岡 邦雄 出版論 Study of Publishing</p> | <p>近代日本の出版史・出版文化全般を研究対象としている。最近では、著者と出版社との経済・権利関係の諸相について、および出版法制とそれに関連する検閲の動向について研究を進めている。出版物が読者に流通するまでの過程における諸問題を、実証的に解明することをめざしたい。 (参考)『明治の出版文化』(臨川書店) 2002年、『日本出版関係書目—1868-1996』(日本エディタースクール出版部) 2003年、『〈著者〉の出版史』(森話社) 2009年</p> |
| <p>KANRO, Junki 甘露 純規 著作権論 Study of Copyright and Plagiarism</p> | <p>著作権と盗作事件について、文化的背景を参照しながら研究を行なっている。関連する研究領域は、文学研究・出版研究・法制史研究と多岐にわたる。 (参考)『剽窃の文学史』(森話社) 2011年</p> |
| <p>TAMAKAKE, Gen 玉懸 元 現代日本語学 Present-day Japanese Linguistics</p> | <p>現代日本語の実態・動態が研究テーマ。現在は、各地方言を特徴付ける終助詞類や格体系に興味がある。</p> |
| <p>FUKUI, Yoshio 福井 佳夫 漢文学 Chinese Literature</p> | <p>中国六朝期の文学を研究しているが、この時期の文学が日本の上代・中古に強い影響を与えた関係で、日中の文学交流にも関心を寄せている。具体的にいえば六朝の四六駢儷文とそれを模した日本上代の漢文学、さらに六朝志怪とそれを模した日本霊異記などの文学交流である。これらの研究を深めてゆくことによって、日本の上代・中古における中国文学の影響を明らかにしてゆきたい。 (参考)六朝美文学序説, 六朝の遊戯文学 (汲古書院)</p> |
| <p>OIKE, Shigeki 大池 茂樹 書道 Calligraphy</p> | <p>漢字書道を専門としているが、仮名についても研究する。実技実践を踏まえた上で、書道の歴史・理論およびその周辺の学にも及びたい。また、書道教育についても考える。</p> |

志 願 書 (一般選抜)

| | | | |
|--------------------------------------|---|--|--|
| 文学 研究科 | | 日本文学・日本語文化 専攻 | |
| 課 程 (○で囲む) | 博士前期課程(修士課程) 博士後期課程 | | ※ |
| 受験 予定 (番号を記入) の 選択 科目 | 博士前期課程 (修士課程) | ○専攻科目() ○任意の2科目()()()() 1, 上代 2, 中古 3, 中世 4, 近世 5, 近代 6, 近現代文化研究 7, 書学 8, 出版論 9, 著作権論 10, 日本語学 11, 国語教育 12, 比較文学(日中) ※志願に際しては、専攻科目1科目と任意の科目を5科目選択すること。任意の科目については、受験時に5科目から2科目を選択すること。 ○外国語() 1, 英語 2, 漢文 | |
| | 博士後期課程 | ○専攻科目() 1, 日本文学 2, 日本語学 3, 日本語文化 ○外国語() 1, 英語 2, 漢文 3, 資料解説 | |
| 氏 名 | カガナ | 国 籍 | 外国人のみ国籍を記入 写真貼付欄 注) 3か月以内に 撮影したもの 注) 縦4cm×横3cm |
| | 19 年 月 日生 歳 男・女 | | |
| 現住所 (連絡先) | 〒 TEL() - | | |
| 帰省先 | 〒 TEL() - | | |
| 履 歴 事 項 | 年 ・ 月 | 事項 [学歴は高校卒業から最終学校卒業(修了)または卒業(修了)見込まで記入、職歴も記入] | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| 推 薦 書 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 推薦者職氏名 ㊟ | | |

注① ※印欄は記入しないでください。
 ② 中京大学出身者は推薦書の記入不要。

氏名 _____

| | |
|------------------|--------------|
| 修 士 論 文 | 題目： _____ |
| | 概要： |

注：博士前期課程(修士課程)修了者のみ修士論文について、その題目と概要を記すこと。

| | |
|--------------------------------------|-------|
| 入 学 後 の 研 究 計 画 | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| | _____ |
| _____ | |

注：博士前期課程（修士課程）出願者のみ記入
博士後期課程出願者は別紙にて研究計画書を提出するため記入不要

志 願 書 (社会人選抜)

| | | | |
|-------------------------------------|--|--------------------------------------|--|
| 文 学 研究科 | | 日本文学・日本語文化 専攻 | |
| 課 程 | 博士前期課程(修士課程) | | ※ |
| 受験 予定 (番号 を記入 する 科目) | ○専攻科目() ○任意の2科目()()()()() 1, 上代 2, 中古 3, 中世 4, 近世 5, 近代 6, 近現代文化研究 7, 書学 8, 出版論 9, 著作権論 10, 日本語学 11, 国語教育 12, 比較文学(日中) ※志願に際しては、専攻科目1科目と任意の科目を5科目選択すること。任意の科目については、受験時に5科目から2科目を選択すること。 | | |
| | 氏 名 | フリガナ | 国 籍 |
| 現 住 所 (連絡先) | 〒 | | 外国人のみ国籍を記入 写真貼付欄 注) 3か月以内に 撮影したもの 注) 縦4cm×横3cm |
| 帰 省 先 | 〒 | | |
| 履 歴 事 項 | 年 ・ 月 | 事項〔学歴は高校卒業から最終学校卒業または卒業見込まで記入、職歴も記入〕 | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |
| | ・ | | |

注 ※印欄は記入しないでください。

研究題目：

入
学
後
の
研
究
計
画

中京大学大学院

外国人留学生志願者用

※

身元保証書

中京大学長 殿

フリガナ
学生氏名 (漢字)

学生氏名 (ローマ字)

生年月日 (西暦) 19 年 月 日 年齢 国籍

私は上記の者が中京大学大学院外国人留学生として日本に在留中、責任をもって下記事項を保証いたします。

1. 本人が学業に専念するよう監督すること
2. 本人が学費、生活費、帰国旅費および医療費を支払えない時の経済的負担
3. 本人が日本国法令上関係するあらゆる場合の身元引き受け

保証人氏名

現住所

電話 () -

職業 (詳細に)

年収 (税込み)

本人との関係

日付

署名



入試に関する問い合わせ

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2

中京大学 教学部学事課
TEL(052)835-7180

受付時間

平日 9:00~16:00
土曜日 9:00~12:00